

う  
か  
ぶ  
神  
棚

UKABU KAMIDANA



日本では、古代より自然物、自然現象に対する尊敬や畏怖の念を持ち、自然なるもの全てに神の遍在を見る“自然崇拜”を本質とした精霊信仰を行なって来ました。それは、山も海も川も神であり、太陽も月も北極星も神である。風も雷も神であり、季節も時間も神である。すなわちこの世界、この宇宙に神ならぬものはなく、神とともに在る、という思想です。

「うかぶ神棚」は、その原初の姿・形の4種から「カンナビ」と「ヒモロギ」をモチーフにした、物が浮かぶ（物質的）と想いが浮かぶ（精神的）のふたつの「浮かぶ」をつなぐ神棚です。現代の生活空間に置いても違和感のないシンプルな形状ながら、神様を祀る場所としてのたたずまいと木の美しさと温かみへのこだわりを「浮遊感」という形で表現しました。

神棚には家族の安全や繁栄を願い絆を深める側面もあります。日常生活のより身近な場所に祀ることが自然となり、その存在を感じることで、日々を願い、感謝することの想いを育むきっかけになることを願っています。



## 「カンナビ」

秀麗な山岳を神山・霊山として信仰すること、  
富士山と湖面に映る逆さ富士を想起させる  
御札立と神具台が、家と家族を見守ります。





檜（ヒノキ）

胡桃（ウォールナット）



御札立



御札のみを壁面にお祀りするスタイルの場合



御札立

神具台



神器や神などの神具と共にお祀りするスタイル



神札立

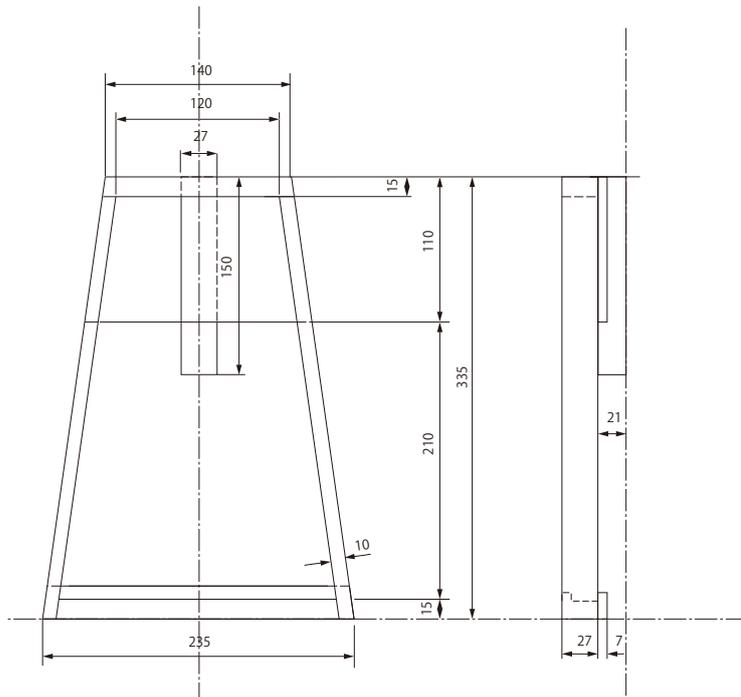
置き台



棚などの家具の上に置いてお祀りするスタイル

山岳を神山・霊山として信仰するカンナビを表現した、この「山型」は、一社造りの宮形に準じたタイプとなります。神宮大麻を一番手前に、その後ろに氏神さま、その後ろに崇敬する神社のお神札を重ねてお納めすることが出来ます。

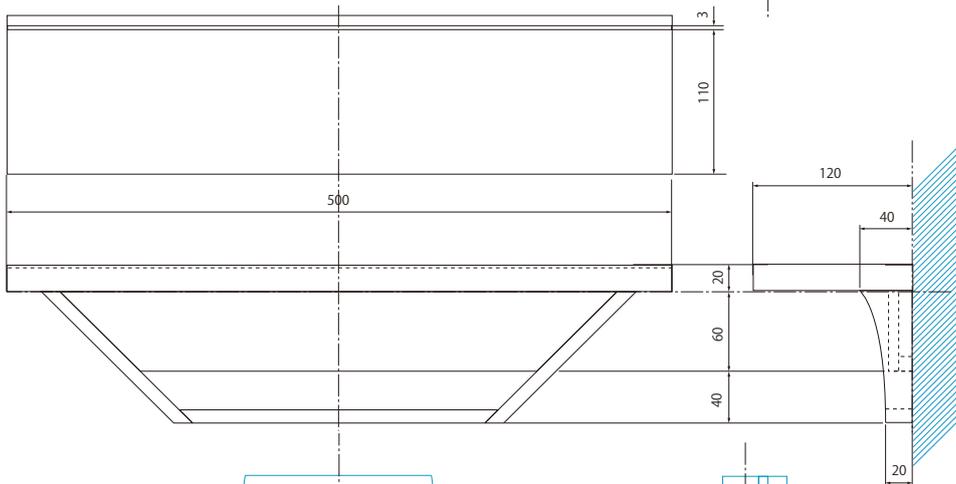
# 「山型」仕様



## 御札立

寸法：高さ 335mm  
幅 235mm  
奥行き 48mm

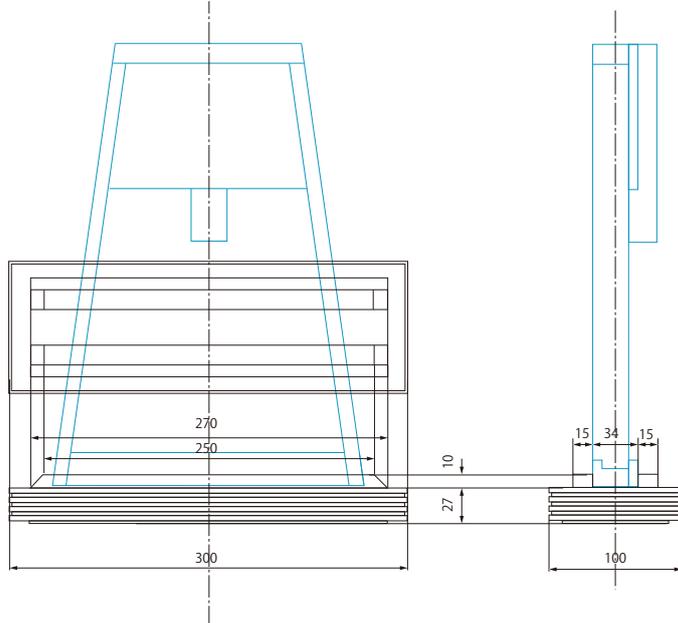
重量：ヒノキ 310g  
ウォールナット 410g



## 御札立

寸法：高さ 120mm  
幅 500mm  
奥行き 120mm

重量：ヒノキ 730g  
ウォールナット 1150g



## 御札立

寸法：高さ 37mm  
幅 300mm  
奥行き 100mm

※重量につきましては個々で  
多少の誤差がございます。



## 「ヒモロギ」

鎮守の森の中の特に際立つ巨樹を神木とし、  
神の依り代として信仰すること、  
大地に大きく根をはり、空へ向かって太く  
伸びる幹を御札立と神具台で表現しています。

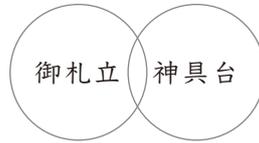


檜（ヒノキ）

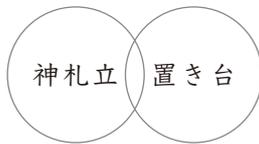
胡桃（ウォールナット）



御札のみを壁面にお祀りするスタイルの場合



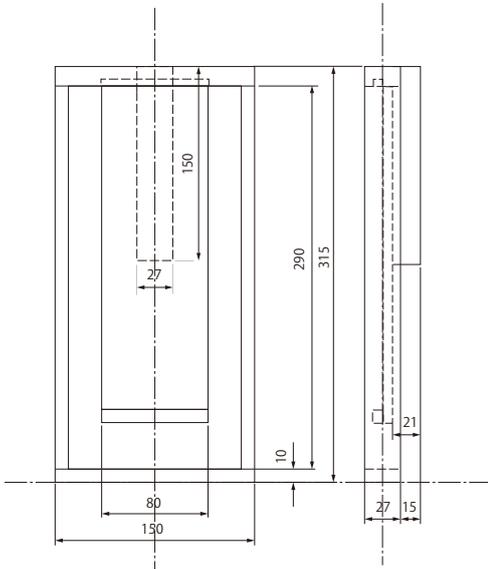
神器や櫛などの神具と共にお祀りするスタイル



棚などの家具の上に置いてお祀りするスタイル

巨樹を神木とし、神の依り代として信仰するヒモロギを表現した、「幹型」は、神宮大麻、氏神さま、崇敬する神社のお神札のいずれかのみをお納めするタイプとなります。

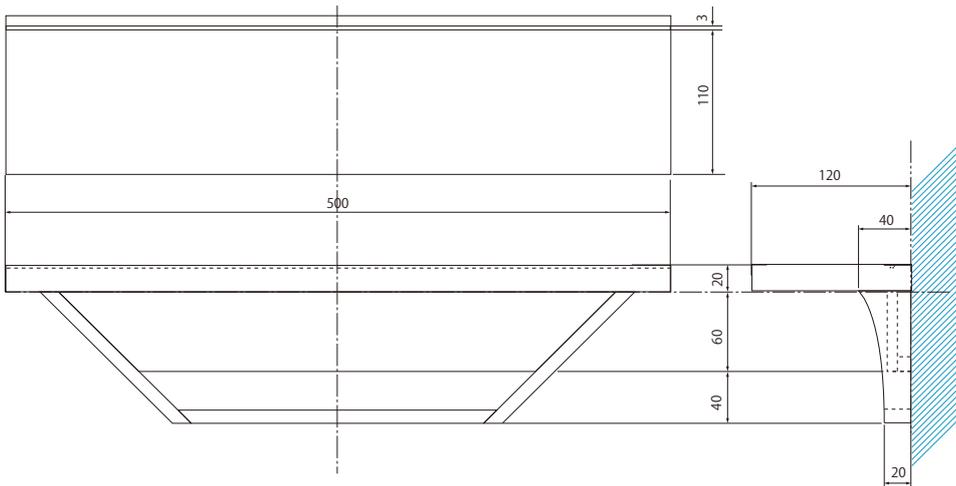
# 「幹型」仕様



## 御札立

寸法：高さ 315mm  
幅 150mm  
奥行き 42mm

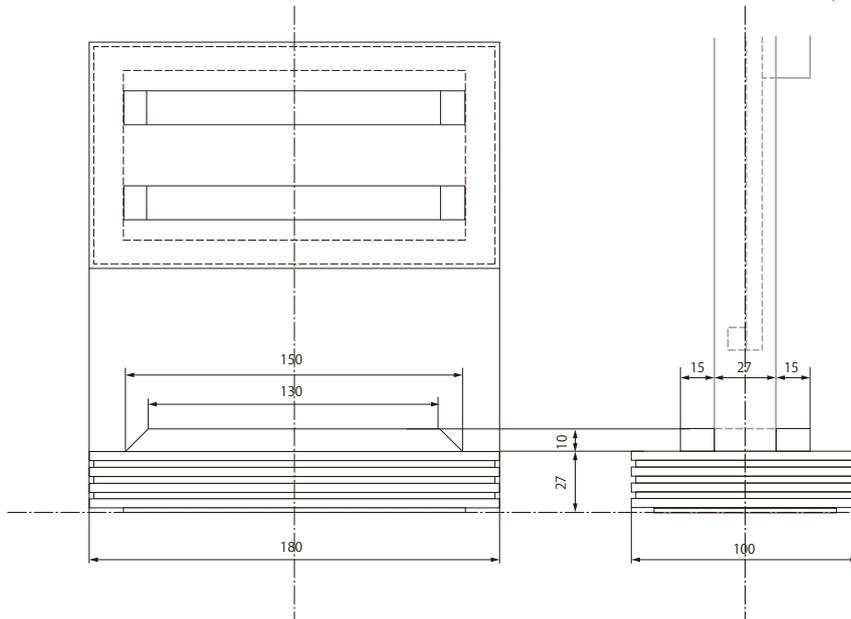
重量：ヒノキ 240g  
ウォールナット 300g



## 神具台

寸法：高さ 120mm  
幅 500mm  
奥行き 120mm

重量：ヒノキ 730g  
ウォールナット 1150g



## 置き台

寸法：高さ 37mm  
幅 180mm  
奥行き 100mm

※重量につきましては個々で  
多少の誤差がございます。

## 壁面への設置方法



御札立

神具台

壁面設置用付属の金具は壁・壁紙の傷を最小限にするものを採用しており、板壁、石膏ボードなどの壁面への設置が可能です。神具台の設置につきましては同封しています紙製テンプレートをご使用頂きますと水平に設置することが可能となります。

※付属金具を使つてのコンクリート壁面への設置は出来ませんのでご注意ください。また採用金具につきましては状況に応じて変更することもございますことご承知下さい。

# 私たちの取組み

私たちの家具はさまざまな樹種・技術からできています。木材そのものを存分に味わう「無垢材（むくざい）」丸太から製材した板の中から、豊かな木目のものを選び、家具の顔となる天板や前板などに使用しています。木取りといわれる最適な箇所を切り取る作業において端材と呼ばれる小さい又は細い木材が生まれます。「うかぶ神棚」では、その端材を神棚の材料の一部に使用しています。樹木への敬意と共に自然への感謝をカタチにしています。

## 製造販売元

杉本家具株式会社

代表 杉本靖芳

設立 昭和47年8月1日

資本金 1000万円

社員数 24名

事業内容 木製洋家具の製造 ほか

主要品目 家具、木製シンク、仏壇の製造、卸、販売

所在地 〒422-8045

静岡県静岡市駿河区西島134-1

連絡先 TEL:054-237-0733

FAX:054-237-7161



<http://sugimotokagu.com>



代表取締役 杉本靖芳

「夢売る家具を想像する」

使う人や木材を丁寧に見つめ

未長く愛用できる、飽きのこないものを提案すること。

そして、既成概念を超えた新しい材料の可能性を模索し

木目の美しさや温もりを大切にしたものづくりを意識します。

積み重ねた家具への考え・技術が

暮らしを楽しく、心を豊かにしてくれると信じています。

商品企画・プロダクトデザイン / 大森謙一郎 (<https://www.kenichiroomori.com>)

商品撮影 / 西村智晴 (<http://www.nishimuratomoharu.com>)

後援 / 公益財団法人 静岡産業振興協会 (ニューウェーブ「しずおか」創造事業2016-2017)